



平成 20 年 4 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社協和コンサルタンツ
代表者名 代表取締役社長 持 山 銀次郎
(JASDAQ ・ コード 9647)
問合せ先
役職・氏名 執行役員
管理本部総務事務管理室長 山本信孝
電 話 03 3376 3171

キョウワプロテック株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社は、本日平成 20 年 4 月 25 日開催の取締役会において、キョウワプロテック株式会社との間で、給排水管更生事業に関する業務提携を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

当社は、ソーシャルエンジニアリング・コンサルタント会社として当社のもつ技術ノウハウを生かし、アセット・マネジメント事業やリフォーム事業等において、広く社会に貢献できるように努めてまいりました。この度の業務提携は、当社が展開するソーシャルエンジニアリング事業の中の給排水管更生事業の事業展開にあたり、建築物の耐震診断、耐震設計をはじめとする建築設計の経験と技術を有する当社と、総合的ビルメンテナンス事業に豊富な実績を有するキョウワプロテック株式会社が互いにノウハウを提供し合い、パートナーシップを組むことにより、給排水管更生事業販売の推進強化を目指すものであります。

当社は、2004年に給排水管更生事業に本格的に進出する際、潜在的なマーケットは2兆円と分析いたしております。ついては、今回の業務提携により、本事業に関係の深い業容の企業との連携により、より一層の営業展開と販売の拡充が見込まれ、今後の両社の発展に寄与することと判断されます。

2. 業務提携の内容

本業務提携の要旨は、次の二点であります。

両社はオフィスビル等における給排水管更生事業などを普及させるために共同で本事業を展開し、相互の業務の発展に資するものとする。

当社は、キョウワプロテック株式会社に対して技術的な助言ならびに情報・資料を提供し、必要に応じて関係者との調整（顧客への説明や住民説明、施工業者との調整）を行う。また、キョウワプロテック株式会社は当社の営業パートナーとして、給排水管更生事業に関する商品の営業活動を行う。

3. キョウワプロテック株式会社の概要

(1)商 号 キョウワプロテック株式会社

- (2) 主な事業内容 総合ビル管理業
 (3) 設立年月日 昭和44年9月
 (4) 本店所在地 福島県福島市五月町3番20号
 (5) 代表者 代表取締役社長 吾妻 学
 (6) 資本金の額 13,000万円
 (7) 従業員数 2,285名(平成20年3月31日現在)
 (8) 大株主構成および持株比率

吾妻 耕吉	36,473株(持株比率 36.84%)
株式会社協和コンサルタンツ	19,000株(持株比率 19.19%)
吾妻 学	10,228株(持株比率 10.33%)
吾妻 拓	5,640株(持株比率 5.69%)
浅倉 俊一	5,630株(持株比率 5.68%)
キョウワセキュリオン株式会社	3,820株(持株比率 3.85%)
株式会社キョウワ・コミュニティ	2,338株(持株比率 2.36%)

(ただし、発行株式総数 普通株式 99,000株)

- (9) 業績 年間売上 8,570百万円 (平成19年12月期)

- (10) 当社との関係

資本関係

(平成20年4月25日現在)

	当社が所有するキョウワプロテック(株)の株式	キョウワプロテック(株)が所有する当社の株式
持株数	19,000株	290,000株
持株比率	19.19%	4.94%

人的関係

役員派遣、社員の出向等の人的関係はありません。

取引関係

現時点では、特段の関係はありません。

4. 日程

- 平成20年4月25日 取締役会決議
 平成20年4月26日 業務提携契約締結(予定)

5. 今後の見通し

現在、給排水管更生事業の需要は一段と増加の傾向にありますが、本業務提携により、中長期的な受注の拡大が期待されます。業績に与える影響が判明した段階で適時適切に公表してまいります。

以上